



報道関係者各位

2025 年 4 月 3 日

Mastercard、McLaren Formula 1 チームとのパートナーシップで日本デビュー



4 月 4 日（金）～6 日（日）に鈴鹿サーキットで開催される F1 日本グランプリにおいて、日本では初披露となる、Mastercard シンボルとして知られる赤と黄色の重なり合う円を載せた McLaren Formula 1 Team（マクラーレン・フォーミュラ 1 チーム）のマシンを Lando Norris（ランド・ノリス）および Oscar Piastri（オスカー・ピアストリ）が走らせます。当パートナーシップは、革新を追求し、ファンに最高の体験を提供するという両ブランドが共有するコミットメントを体現するものです。

McLaren Formula 1 チームのオフィシャル・プライマリーパートナーとして、Mastercard は、鈴鹿サーキット内のマクラーレンラウンジを「McLaren Priceless Lounge（マクラーレン・プライスレス・ラウンジ）」として展開し、世界観を融合させます。さらにサーキット外でも、日本のマクラーレン・レーシングファンに向けた参加型の SNS 抽選企画を実施します。@MastercardJP の投稿に参加したファンには、McLaren F1 チームの公式グッズが当たるチャンスが得られるキャンペーンを本日より開始します。（詳細：<https://mcjp.org/McLarenF1>）

Mastercard のマーケティング&コミュニケーション最高責任者、Raja Rajamannar（ラジャ・ラジャマナー）は次のように述べています。

「今回、McLaren F1 チームと熱心なレースファンの皆様と共に、初めて日本グランプリに参加できることを大変光栄に思います。Mastercard の Priceless コンセプトを McLaren Racing（マクラ

ーレン・レーシング)の世界に吹き込むことで、ファンやカード会員の皆様にレースの興奮をより身近に感じていただくとともに、このスポーツならではの緊張感や深い情熱そして、エネルギーを共有したいと考えています。」

Mastercard は McLaren F1 チームとのパートナーシップにより、[priceless.com](https://www.priceless.com) を通じて、レースの興奮をお届けするとともに、音楽、エンターテインメント、食などの他の情熱をかき立てる要素を融合し、没入感をより深く体験できる特別な機会を提供します。

About McLaren Racing

McLaren Racing (マクラーレン・レーシング) は 1963 年、レーシングドライバーの Bruce McLaren (ブルース・マクラーレン) によって設立された。チームは 1966 年に初の F1 レースに参戦。以来、マクラーレンは F1 世界選手権で 20 勝、F1 グランプリで 185 勝、インディアナポリス 500 で 3 勝、ル・マン 24 時間レースで初優勝を飾っている。

McLaren Racing は 6 つのレースシリーズに参戦。チームは、McLaren F1 ドライバーの Lando Norris (ランド・ノリス) と Oscar Piastri (オスカー・ピアストリ) を擁する FIA フォーミュラ 1 世界選手権、Arrow McLaren ドライバーの Pato O'Ward (パト・オワード)、Alexander Rossi (アレクサンダー・ロッシ)、Nolan Siegel (ノーラン・シーゲル) を擁する NTT INDYCAR SERIES、NEOM マクラーレン・フォーミュラ E チームのドライバーである Jake Hughes (ジェイク・ヒューズ) と Sam Bird (サム・バード) が参戦する ABB FIA フォーミュラ E 世界選手権、NEOM マクラーレン・エクストリーム E チームのドライバーである Cristina Gutiérrez (クリスティーナ・グティエレス) と Mattias Ekström (マティアス・エクストローム) が参戦するエクストリーム E 選手権、ART グランプリとドライバー育成プログラムのメンバーである Bianca Bustamante (ピアンカ・ブスタマンテ) が参加する F1 アカデミーに参戦した。チームは McLaren Shadow として F1 シム・レーシング選手権にも参戦しており、2022 年のコンストラクターズ選手権とドライバーズ選手権を制覇している。

McLaren は、スポーツにおける持続可能性のチャンピオンであり、国連気候変動対策のためのスポーツ・コミットメントに署名している。2040 年までにネット・ゼロを達成し、モータースポーツ業界における多様で包括的な文化を育むことを約束している。

<https://www.mclaren.com/racing/>

Mastercard について (NYSE: MA) www.mastercard.co.jp

Mastercard は、決済業界におけるグローバルなテクノロジー企業として、世界 200 以上の国と地域で経済の活性化と人々の生活の利便性向上に貢献しています。お客様と共に、誰もが繁栄できる回復力のある社会の実現を目指し、安全でシンプル、スマート、そして使いやすい多様なデジタル決済手段を提供しています。また、最先端のテクノロジーとイノベーション、パートナーシップとネットワークを活用して、人々、企業、そして政府が最大限の可能性を発揮できるよう支援するプロダクトとサービスをお届けします。

報道関係問い合わせ先

Mastercard マーケティング&コミュニケーション ヨーマンズ 好子
yoshiko.yeomans@mastercard.com

PR 事務局（株式会社イニシャル内） 担当：平林、小黒、秋山、住田
03-5572-7334 | mastercard@vectorinc.co.jp